# いのちの言の葉2013

富山県教育委員会平成25年度いのちの教育総合支援事業

# 「二つとない わたしのいのち『いのちの教室』」

富山市立新庄小学校 平成26年2月4日実施

## 【授業の概要】

- 1, いのちのルーツについて
- 2, お母さんのお腹での赤ちゃんの成長について
- 3,心音の聞き比べ
- 4、出産について

## (お母さんへ)

うむ時に、いたい思いをして うんでくださってありがと うございました。私は生まれ た時、「オギャー」と言わな くて、とっても心配をかけた んだね。お母さんからさずか った命を大切にするね。



### (お母さんへ)

「いのちの教室」の話を聞きました。ぼくは、 お母さんの卵子とお父さんのせい子が合体して 受せい卵になったのが、ぼくのうまれたきっか けになったことを、はじめて知りました。あと DVDで、女の人がくるしそうに赤ちゃんをう むのを見て、きっとお母さんもくるしみながら、 ぼくをうんでくれたので、お母さんにかんしゃ したいです。お母さん、ぼくをうんでくれてあ りがとう。

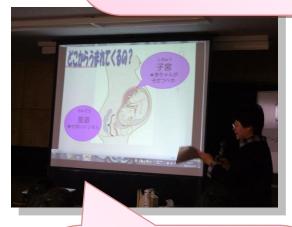
## 【いのちの先生】

中山 泰子先生

• 助産師

## (お母さんより)

お母さんのおなかの中で、とても元気だった〇〇。生まれてきた時、声を出さず、とても心配でしたが、すぐに大きな声でないたので、ホッとしました。〇〇は大切な宝物です。命は一つしかありません。これから、つらいことや悲しいことがおこるかもしれませんが、お母さんがそばにいます。命を大切に。友達の命も大切です。忘れずに。



## (お母さんより)

いのちの勉強をしたと聞いて、○○が生まれた頃を思い出しました。あんな小さかったのに、ここまで大きく成長してくれたと思うと、おどろきと感しゃの気持ちでいっぱいです。こちらこそ、ありがとう。○○にとって、私たち家族にとって、○○に関わる全ての人たちにとって、とても大切な命です。好きなことをみつけて、もっともっと大きく成長してほしいと思います。